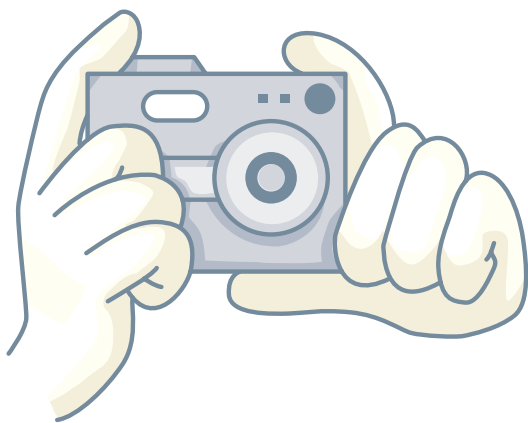


1 デジタルカメラの持ち方・構え方

デジタルカメラで撮影するときは、しっかりと構えて持ちましょう。うまく構えて持たないと、せっかく撮った写真がぶれて見栄えのしないものになってしまいます。シャッターボタンを押すときにデジタルカメラを動かして、撮影が失敗してしまうことを「手ぶれ」といいます。手ぶれを防ぐには、デジタルカメラを安定させて、シャッターボタンを押す瞬間にデジタルカメラを動かさないようにしましょう。

① デジタルカメラの持ち方

デジタルカメラは片手で構えるのではなく、両手を使います。

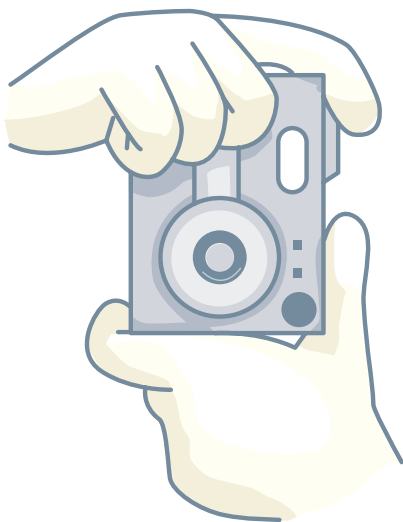


● デジタルカメラを横向きに持つ

①フラッシュやレンズに指がかからないように注意します。

※機種によっては、フラッシュを「ストロボ」ともいいます。

②両手でしっかりと固定します。



● デジタルカメラを縦向きに持つ

①フラッシュを上を持ちます。

②フラッシュやレンズに指がかからないように注意します。

③両手でしっかりと固定します。

② デジタルカメラの構え方

デジタルカメラをさらに安定させるには、次のような姿勢で撮影します。



- ①両脇を体に付けます。
- ②両足を肩幅程度に開き、下半身を安定させます。

1

2

3

4

索引

参考
Skill up

三脚

光の少ない場所で撮影したり、夜景を撮影したりするときなどは、手ぶれがおきてせっかくの写真がボケてしまう可能性があります。そのようなときは「三脚」を使うと安定します。

※デジタルカメラの機種によっては、三脚が利用できないものもあります。

